

COVID-19に対するリハビリテーション ～病病連携の実際～

COVID-19が幅広い年齢層で猛威をふるっており、急性期～維持期にかけて施設間での連携も重要となってきています。そこで、COVID-19における各施設でのリハビリテーションと、病病連携の実際を研修会で紹介していきます。

日時

2021年11月20日（土）
13時30分～17時00分

参加費

1,000円

第一部

13：30～15：00

超急性期～急性期における理学療法と連携

司会：佐々木篤士（守口生野記念病院）

講師：今井義廣、和田健吾

（関西医科大学総合医療センター）

進藤篤史（松下記念病院）

第二部

15：10～17：00

急性期～維持期における理学療法と連携

司会：布澤良太

（松下介護老人保健施設 はーとぴあ）

講師：尾崎圭一（松下記念病院）

石田光太郎（愛泉会病院）

※本研修会では生涯学習ポイント（運動器、循環、
地域理学療法、健康増進・参加）の申請が可能です。

本研修会は**Teams**を用いたオンラインでの研修会となります。
事前参加申し込みが必要となりますので、申し込みフォームから
ご登録お願い致します。

申し込みフォーム（下記URLもしくはQRコードから申請）
<https://forms.gle/W43d6iVcYqEvzmkR8>



申込〆切：2021/10/31

問い合わせ先

守口市理学療法士会 学術局

【E-mail】 pt.moriguchi@gmail.com